

# 政治変える勝負の年



主催者あいさつする全労連の井上事務局長＝20日、衆院第2議員会館前

## 国会前行動「戦争法は廃止」

安倍政権を打倒し、

国民が安心して生活できる諸要求を実現しよう」と20日、衆院第2議員会館前で定例国会前行動がおこなわれました。約2000人が参加。憲法をいかして、安心の医療、介護を求める署名など、約4万5000人分の請願署名を国会議員に手渡し「戦争法は廃止しろ」「消費税増税は中止しろ」などシュプレヒコールしました。

党統一候補を市民の運動でつくりあげよう」と呼びかけました。各団体からの決意表明では、くらしの問題について発言がありました。

消費税増税について、全国商工団体連合会（全商連）の勝部志郎常任理事は「軽減税率はまやかした。戦争法の廃止と合わせて、消費税に頼らない税制を求めていく。中央社会保障推進協議会の山口一秀事務局長は「安倍政権は、小泉内閣を超える社会保障費削減をしてきた。政治を変え、社会保障費の拡充を」と語りました。

日本共産党の清水忠史衆院議員が署名を受け取り、連帯あいさつしました。

主催は、国民大運動実行委員会、安保破棄中央実行委員会、中央社会保障推進協議会です。